| 令和７年度　基本評価調書 | 所管部局 | 保健福祉部 | 所管課 | 子ども政策企画課、子ども家庭支援課 |
|---|---|---|---|---|

| | | | |
|---|---|---|---|
| 施策名 | 子どもの視点に立った施策推進 | 施策コード | 0404 |
| 政策の柱 | 子ども・子育て | 政策体系コード | 2(1)B |
| 関連重点戦略計画等 | 北海道創生総合戦略、知事の基本政策 | 事務事業数 | 5 |
| 特定分野別計画 | 北海道こども計画 | | |
| SDGs | | 総合判定 | やや遅れている |

| 予算額（千円） | R5 | － | R6 | 13,264千円 | R7 | 34,442千円 |
|---|---|---|---|---|---|---|

| | |
|---|---|
| 施策目標 | 「北海道こども計画」に基づき、こども・若者が個人として尊重され、自分らしく幸せに成長できる地域社会の実現のため、様々な機会を捉え、子どもや若者、子育て当事者等の意見を聴き、対話しながら、施策への反映を推進する。 |
| 現状と課題 | （子どもの意見を施策に反映させる取組の推進）<br>大人が中心となってつくってきた社会の形を「こどもまんなか」に変えるよう、権利の主体である子ども・若者の意見を尊重し、その最善の利益を第一に考え、子ども・若者の社会参画と施策への意見反映のための体制を整備する必要がある。 |

<主な取組>

| | |
|---|---|
| 今年度の取組 | （こどもの意見を施策に反映させる取組の推進）<br>・北海道こどもの意見反映推進事業の実施<br>・北海道ユースプランナー制度の運営<br>・こども向けパブリックコメントの実施<br>・北海道こども施策審議会の下に設置したこども部会において、知事への提言を実施<br>・こどもの権利を学ぶためのスタンプラリー等の実施 |
| 実績と成果 | （こどもの意見を施策に反映させる取組の推進）<br>・北海道こどもの意見反映推進事業の実施<br>　道内の小中高校計42校を訪問し、延べ783人の生徒から意見聴取を行うとともに、WEBアンケートにより2,196件の意見を聴取し、意見内容を踏まえ、知事部局及び教育庁において施策への反映を行った。<br>・北海道ユースプランナー制度の運営<br>　登録者に対し道の施策に関する情報提供や意識調査を行った。<br>・こども向けパブリックコメントの本格実施<br>　要綱を策定し、41件の計画等でこども向けパブリックコメントが実施され、各種計画等にこどもの意見反映が図られた。<br>・北海道こども施策審議会こども部会の開催<br>　道内の中高生により構成されたこども部会を開催し、部会で議論した結果を提言書にまとめ、３月27日に知事に提言を行った。<br>・こどもの権利を学ぶためのスタンプラリー等の実施<br>　こどもの権利擁護を基本理念とした「北海道こども基本条例」を制定し、道ホームページでこども向けの概要版及び周知リーフレットを公表することで、こどもの権利についての啓発を図った。 |

| | | |
|---|---|---|
| 参考HP① | こどものいけん | https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/kodomoikenkeikaku.html |
| 参考HP② | 北海道ユースプランナー制度について | https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/117056.html |
| 参考HP③ | 北海道こども施策審議会 | https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/shingikai/kodomo_shingikai.html |

| 令和７年度　基本評価調書 | 【2(1)B_0404】子どもの視点に立った施策推進 |
|---|---|

**<指標分析>**　*成果指標の基準　要件(1)：アウトカム指標、要件(2)：「施策目標」や「現状と課題」に直結、要件(3)：総合計画等に掲げる指標*

| 成果指標① | 増減方向 | 増加 | 単位 | 過年度① | 過年度② | 最新年度 | 最終目標 | 達成率 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 「こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえている」と思うこども・若者の割合 | | | % | R4 | R5 | R6 | R11 | 43.4% | D（80%未満） |
| | | | 目標値 | － | － | 70.0 | 70.0 | | |
| | | | 実績値 | － | － | 30.4 | | | |

| 設定理由 *要件(1)(2)* | 「こどもまんなか社会」の実現に向けた取組状況を測る指標であり、こどもの視点に立った取組の成果を測る指標として設定。<br>なお、当該成果指標については、こどもの意見反映推進事業の推進による「こどもまんなか社会」の実現のため、令和６年度に新たに設定したものであるため、令和５年度以前の目標値及び実績値は空欄としている。 |
|---|---|
| 公表時期 | 毎年、施策評価調書で公表 |
| 根拠計画等 *要件(3)* | 子ども大綱 |

分析（主な取組と成果）

目標達成に向け、様々な取組を行っているが、R6年度から新たに始めた取組が主のため、大きな成果を上げるには至らなかった。目標達成に向けては、引き続き各種取組を続けることで、道の取組の認知度を上げていくことが最も重要と考える。

| 成果指標② | 増減方向 | | 単位 | 過年度① | 過年度② | 最新年度 | 最終目標 | 達成率 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | － | － |
| | | | 目標値 | | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | | |

| 設定理由 *要件(1)(2)* | |
|---|---|
| 公表時期 | |
| 根拠計画等 *要件(3)* | |

分析（主な取組と成果）

| 成果指標③ | 増減方向 | | 単位 | 過年度① | 過年度② | 最新年度 | 最終目標 | 達成率 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | － | － |
| | | | 目標値 | | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | | |

| 設定理由 *要件(1)(2)* | |
|---|---|
| 公表時期 | |
| 根拠計画等 *要件(3)* | |

分析（主な取組と成果）

| 成果指標④ | 増減方向 | | 単位 | 過年度① | 過年度② | 最新年度 | 最終目標 | 達成率 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | － | － |
| | | | 目標値 | | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | | |

| 設定理由 *要件(1)(2)* | |
|---|---|
| 公表時期 | |
| 根拠計画等 *要件(3)* | |

分析（主な取組と成果）

| 成果指標⑤ | 増減方向 | | 単位 | 過年度① | 過年度② | 最新年度 | 最終目標 | 達成率 | 判定 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | － | － |
| | | | 目標値 | | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | | |

| 設定理由 *要件(1)(2)* | |
|---|---|
| 公表時期 | |
| 根拠計画等 *要件(3)* | |

分析（主な取組と成果）

| 令和７年度　基本評価調書 | 【2(1)B_0404】子どもの視点に立った施策推進 |
|---|---|

**<取組分析（連携状況、緊急性・優先性）>**

| | |
|---|---|
| 連携状況 | （課題）<br>こども施策に対する意見を聴くため、こども・若者がアクセスするあらゆる場を通じた周知のため、様々な関係機関との連携の必要がある。<br>（取組と成果）<br>市町村、教育委員会、学校等に依頼することで、道単独では難しい周知先に周知することができた。 |
| 緊急性・優先性 | （課題）<br>令和5年に施行されたこども基本法に義務付けられた取り組みであるため、持続的な取組が必要である。<br>（取組と成果）<br>R6年度から新たに始めた取組が主となるため、取組の継続に向けた方法等をこどもの意見を聴きながら検討を進めているところ。 |

**<取組分析（その他統計数値等）>**

| その他統計数値等① | 過年度① | 過年度② | 最新年度 |
|---|---|---|---|
| | － | R5 | R6 |
| 意見を聴取したこども・若者等の延べ人数 | － | 616人 | 3,887人 |

（課題）

これまでも、子どもの未来づくり審議会への中高生の参画等、様々な立場の方々からの意見を伺い、子ども施策を進めてきたところだが、令和４年度のこども基本法制定を踏まえ、今後も子どもたちの意見をより多くいただくよう必要な見直しを行いながら制度を運営する必要がある。

| （取組状況や実績、今後の見込みなど） | 判定 |
|---|---|
| 本施策の取組を示す「意見を聴取したこども・若者等の延べ人数」は増加していることから、今後は、意見を聴取したこども・若者が「こども施策に関して自身の意見が聞いてもらえている」と実感するように引き続き取組を行っていく必要がある。 | a |

| その他統計数値等② | 過年度① | 過年度② | 最新年度 |
|---|---|---|---|
| | | | |

（課題）

| （取組状況や実績、今後の見込みなど） | 判定 |
|---|---|
| | |

| その他統計数値等③ | 過年度① | 過年度② | 最新年度 |
|---|---|---|---|
| | | | |

（課題）

| （取組状況や実績、今後の見込みなど） | 判定 |
|---|---|
| | |

| 令和７年度　基本評価調書 | 【2(1)B_0404】子どもの視点に立った施策推進 |
|---|---|

**<一次政策評価（実施機関が行う政策評価）>**　※「指標判定」と「その他統計数値等」はそれぞれ指標等の平均を算出

| 指標判定 | D※ | 連携状況 | ○ | 総　合<br>判　定 | やや遅れている |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 緊急性・優先性 | ○ | | |
| | | その他統計数値等 | a | | |

■判定が「D」の成果指標
（「こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえている」と思うこども・若者の割合）

| | 対応方針番号 | 内容 |
|---|---|---|
| 今後の<br>対応方針 | ① | 成果指標「『こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえている』と思うこども・若者の割合」の達成率が43.4%である要因は、R6年度から新たに始めた取組であり、周知を含めてまだ十分な状況には至っていないためと考えられることから、数値の改善に向け、内容を検討しながら引き続き取組を行う。 |
| | ② | |
| | ③ | |

**<二次政策評価（知事が行う政策評価）>**

| | |
|---|---|
| 二次政策<br>評価意見 | 【施策目標の達成状況】<br>総合計画に掲げる、子どもや若者などの視点に立った実効性のある施策を展開するため、子どもや若者、子育て当事者等の意見を聴き、対話しながら、施策への反映を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。 |

| 前年度の二次政策評価意見（区分） |
|---|
| 総合計画に掲げる、子どもや若者などの視点に立った実効性のある施策を展開するため、子どもや若者、子育て当事者等の意見を聴き、対話しながら、施策への反映を推進することが重要であり、総合計画の政策目標の実現に向け、取組の一層の推進を検討すること。 |

**<一次政策評価を踏まえた対応状況（３月末時点）>**

| | 対応方針番号 | 内容 |
|---|---|---|
| 翌年度の<br>対応状況 | ① | 成果指標「『こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえている』と思うこども・若者の割合」の達成率が43.4%にとどまっていることを踏まえ、引き続きこども・若者に対する道政への意見聴取を継続し、取組の認知度向上を図るとともに、聴取した意見の反映結果を丁寧にフィードバックすることにより、自身の意見が聴いてもらえていると感じるこども・若者の割合の向上を図る。 |
| | ② | |
| | ③ | |

**<二次政策評価意見への対応状況（３月末時点）>**

| | |
|---|---|
| 二次政策評価<br>意見への<br>対応状況 | 総合計画に掲げる子どもや若者の視点に立った実効性のある施策を展開するため、こども向けパブリックコメントにより、引き続き全ての条例・計画等についてこども・若者の視点から意見を募集するとともに、「こどもの意見反映推進事業」において、道政10テーマに関する学校訪問による意見交換を実施し、総合計画の政策目標の実現に向けて、取組の一層の推進を図る。 |

| 令和７年度　事務事業評価調書 | 施策名 | 子どもの視点に立った施策推進 | 施策コード | 0404 |
|---|---|---|---|---|

| 整理番号 | 重複施策 | 経費区分 | 事務事業名 | 事務事業概要 | 課・局室名 | 前年度からの繰越事業費（千円） | 事業費（千円） | うち一般財源 | 執行体制 本庁 | 執行体制 出先機関 | 執行体制 人工計 | フルコスト（千円） | 一次政策評価 対応方針番号 | 一次政策評価 方向性 | 二次政策評価意見 | ３月末時点における対応 二次評価意見への対応状況 | ３月末時点における対応 翌年度の方向性 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1134 | | 一般 | こどもの意見反映推進事業費 | こどもの意見を道政に反映するための取組を実施 | 子ども政策企画課 | 0 | 13,155 | 13,155 | 1.0 | 0.0 | 1.0 | 21,330 | ① | 改善（指標分析） | 【施策目標の達成状況、事務事業の有効性】<br>※基本評価調書 <二次政策評価>参照 | ※基本評価調書 <二次政策評価意見への対応状況>参照 | 改善 |
| 1135 | | 事務（0予算） | 北海道ユースプランナー制度 | 大学生等ユース世代からこども施策をはじめとする道の様々な施策に対し意見・アイデアを募集 | 子ども政策企画課 | 0 | 0 | 0 | 0.5 | 0.0 | 0.5 | 4,088 | ① | 改善（指標分析） | 【施策目標の達成状況、事務事業の有効性】<br>※基本評価調書 <二次政策評価>参照 | ※基本評価調書 <二次政策評価意見への対応状況>参照 | 改善 |
| 1136 | | 事務（0予算） | こども向けパブリックコメント | こども向けにわかりやすいやさしい資料によるパブリックコメントを実施 | 子ども政策企画課 | 0 | 0 | 0 | 0.5 | 0.0 | 0.5 | 4,088 | ① | 改善（指標分析） | 【施策目標の達成状況、事務事業の有効性】<br>※基本評価調書 <二次政策評価>参照 | ※基本評価調書 <二次政策評価意見への対応状況>参照 | 改善 |
| 1112 | 0402 | 一般 | 北海道こども施策審議会 | こども施策に関する重要事項を調査審議する知事の附属機関 | 子ども政策企画課 | 0 | 3,287 | 3,287 | 1.5 | 0.0 | 1.5 | 15,550 | | | | | |
| 1137 | | 一般 | こどもまんなか社会推進事業 | こども基本法成立やこども基本条例制定を踏まえ、「こどもまんなか社会」の実現に向けた気運醸成を実施 | 子ども政策企画課 | 0 | 18,000 | 18,000 | 1.0 | 0.0 | 1.0 | 26,175 | ① | 改善（指標分析） | 【施策目標の達成状況、事務事業の有効性】<br>※基本評価調書 <二次政策評価>参照 | ※基本評価調書 <二次政策評価意見への対応状況>参照 | 終了 |
| 計 | | | | | | 0 | 34,442 | 34,442 | 4.5 | 0.0 | 4.5 | | | | | | |